

大飯発電所第3号機及び第4号機における特別な監視体制
(原子力安全・保安院による確認状況)
(9月6日(木) 14:00時点・週報)

原子力安全・保安院
地域原子力安全統括管理官

1. これまでの作業等の確認状況

○大飯発電所における監視

- ・大飯原子力保安検査官事務所の検査官に加え、以下の体制で監視を実施
- ・8月30日から9月1日：敦賀原子力保安検査官事務所検査官
- ・9月 2日から9月4日：美浜原子力保安検査官事務所検査官
- ・9月 5日：高浜原子力保安検査官事務所検査官

<3号機>

○事業者の主な作業

- ・定格熱出力一定運転中

○確認状況

- ・中央制御室における警報監視を実施
- ・異常なし。

<4号機>

○事業者の主な作業

- ・定格熱出力一定運転中

○確認状況

- ・中央制御室における警報監視を実施
- ・異常なし。

2. トラブル等の状況

- ・9月6日:午前7時51分、3号機の1次系補機を制御する制御盤の不具合を示す警報が発生した。制御盤を確認したところ、二重に設置された制御系のうちA系(常用)のメモリのデータ処理エラーが発生していることを示すランプが点灯していたが、制御はB系(予備)に自動で切り替わっており、原子炉施設の運転への影響はなかった。当該A系のCPUカードのリセット操作を行ったのち、午前11時40分に警報をリセットし、B系が制御を行いA系が待機する状態に復旧した。

3. その他特記事項

- ・大飯オフサイトセンターに職員が日直勤務
9月1日から9月2日：六ヶ所原子力保安検査官事務所検査官